

施工マニュアル MANUAL

STEP0 下地処理

事前にひび割れ・不陸のある場合は下地修復し
ほこり・ゴミ・こけ等は清掃して下さい。

STEP1 プライマー塗布

吸水を抑え、接着を安定させる為にプライマーを塗布します。

使用する道具
刷毛・ローラー

乾燥時間 8 時間

STEP2 貼付材（圧着モルタル）塗布



圧着モルタルを塗り付けてから、
クシ鍬（3 mm程度）を使い、
厚み（3～5 mm）が均一になるように
クシを引いていきます。

使用する道具
クシ鍬



STEP3 貼り付け・貼り合わせ



①叩き板を使い、叩きながら貼り付
けます。ジョイント部分は、
寄せながら叩いてください。



②ジョイント部分や隅部分の、
はみ出した砂利は、取り除いて
ください。



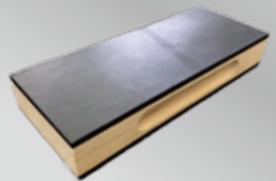
③洗い出しシートは、カッターや
バナナナイフ等で簡単にカット
する事ができます。



④貼り合わせ後、隙間が気になる
部分には、同梱されている砂利を
使い埋めてください。

使用する道具

カッター
バナナナイフ
叩き板



STEP4 目地材塗布



- ・ゴム鍬を使い、目地材を塗り付けて
いきます。
- ・気泡の穴が生じないようにしっかり押え、
隙間が出来ないようにしっかり詰めます。
- ・砂利が隠れるまで塗りつけてください。

使用する道具
ゴム鍬



STEP5 目地材拭き取り

最後の洗い出し仕上げ



4. にて塗り付けた目地材を塗り残
しがないか確認します。



刷毛やブラシを使い、水をつけ
ながら擦り目地材を柔らかくして
スポンジ等で拭き取ります。



砂利がむらなく露出するまで
繰り返し拭き取ります。

使用する道具
刷毛・ブラシ・スポンジ

注意事項

1. 入荷時期やロットにより砂利の色に違いが生じることがあります。入荷ロットの異なる商品を使用する際には、色むら等を事前にご確認下さい。
2. 砂利の中には含有する鉄分が酸化してサビが浮き出ることがあります。天然の砂利に含まれる成分により引き起こされる現象であり、残念ながら事前に対処することができません。予めご了承いただきますようお願いいたします。対処方法としては、サビ発生の際はサビ落とし用石材洗浄剤のご使用をおすすめします。
3. 気温が5度以下の場合や雨天での施工は避けてください。
4. 夏場の高温時は直射日光を避けていただき、下地に水打ちを施すなど表面温度を下げてから施工してください。
5. 数日間にわたって施工する場合は、使用する貼付材や目地材の加水量の差異、気温や湿度といった天候の違いにより、仕上がり時のモルタルに色むらが生じる恐れがあります。
6. 洗い出しシートは水に濡れるとシートから砂利が取れやすくなりますので、保管時には濡らさないようご注意ください。
7. 梱包された箱からシートを取り出す際、砂利がシートから取れることがあります。生産時に可能な限り対策を講じておりますが、完全に防げるものではなく、予めご了承いただきますようお願いいたします。